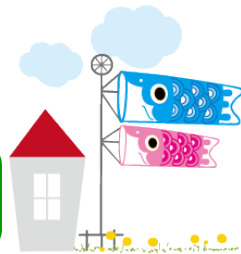




5月の家庭教育月間目標



じぶんからあいさつをしよう!

あさで あひとげんきあか い
朝、出会った人に、元気に明るく「おはよう!」と言われて
きもちよく一日を過ごすような気持ちになった経験はあり
ませんか。あいさつは、お互いの距離を縮める魔法の言葉な
のです。まだあまり話をしたことがない人にも、勇気を出して
あいさつをすれば、きっと相手も笑顔であいさつを返してくれ
るはずですよ。

かてい しゅうかん こ
まずは家庭で、あいさつをする習慣をつけましょう。子ども
みぢか おとな こうどう み
は、身近な大人の行動を見て、いつ、どのようにあいさつをし
たらよいかを覚えていきます。

あたらであ おお しき こ きぼう み
新しい出会いも多いこの時期、子どもが希望に満ちて
あたら せかい ひろ かてい たいせつ
新しい世界を広げていけるよう、家庭であいさつの大切さ
すば はな
や素晴らしさについて話してみてください。

～家族であいさつをかわそう!～

しよくじ とき
○食事のとき 「いただきます」「ごちそうさま」
おや たい かんしゃ きもち
親に対する感謝の気持ちのめばえになります。

なに とき
○何かをしてもらったとき 「ありがとう」
ひと こうい たい かんしゃ こうどう
人の好意に対して感謝する行動につながります。

おきる とき ね とき
○起きる時・寝る時 「おはよう」「おやすみ」
おや こ コミュニケーションを促します。

きんじよ ひと
○近所の人に 「こんにちは」「さようなら」
まわりの ひと とのつきあいが広がります。

「親学サポートブック」(奈良県教育委員会)から

家庭教育7か条

奈良県教育委員会では、子どもの健やかな成長のために、家庭で大切に
してほしいことを「家庭教育7か条」として示しています。

〈基本的生活習慣を身に付けるために〉

- 1 あいさつをする習慣を付けさせよう
- 2 決めた時刻に寝る習慣を付けさせよう
- 3 身の回りの片付けをする習慣を付けさせよう

〈規範意識や社会性を高めるために〉

- 4 手伝いをする習慣を付けさせよう
- 5 してよいこと、してはいけないことをしっかりと教えよう
- 6 家族で会話する機会を増やそう
- 7 友達と外で遊ばせよう



子どもの教育は、学校、地域、家庭とさまざまな場所で行われ、全てが重要で欠かせないものです。
その中でも子どもの生活習慣、規範意識、自尊心などが培われる家庭教育はとても大切です。子ど
もの成長を植物に例えるなら、家庭教育は植物の根となる部分、学校や地域での教育は、茎や葉の
部分です。まずは、家庭でしっかりと強い根が張ってこそ、茎や葉の部分である学校や地域での教育は
より充実したものとなり、やがては子どもの健やかな成長という美しい花を咲かせることに
なるでしょう。家庭教育は、全ての教育の出発点なのです。奈良県立教育研究所
では、家庭教育の各種事業を通して、子どもと親の育ちを応援します!



毎月第3日曜日は「家庭教育・家庭の日
(いきいきサンデー)」です

奈良県立教育研究所
(令和3年5月発行)

家庭教育
Web ページ

